

## 活動報告

団体名	認定NPO 法人BHNテレコム支援協議会
活動名	熊本地震仮設団地住民の地域コミュニティ形成のためのICT利活用支援活動
活動期間	2017年10月～2018年3月
活動の成果	<p>BHNテレコム支援協議会は熊本市、益城町、嘉島町、甲佐町、御船町、西原村、南阿蘇村等7市町村の仮設住宅団地を対象に、以下の二つの支援活動を切れ目なく継続的に実施しました。特に被災した人が親しみを持って主体的に参加・取り組める工夫として、熊本シニアネット（KSN）を地元連携組織に選定して取り組んでいます。</p> <p>(1) 巡回設備点検・巡回ICT活用相談</p> <p>パソコン・プリンター・Wi-Fiアクセスポイント等ICT環境を整備した仮設住宅団地集会所・談話室等約50カ所を対象に、設置したパソコン・プリンター・Wi-Fiアクセスポイントが何時でも利用できるように巡回設備点検・巡回ICT活用相談を実施しました。</p> <p>(2) 巡回出前パソコン研修</p> <p>パソコン・プリンター等ICT環境を整備した仮設住宅団地のなかでパソコン研修希望が寄せられた仮設住宅団地を対象に、自治会役員及び住民向けに「パソコン研修」を実施しました。受講者の年代は幅広く受講目的も様々でした。研修会では受講者一人ひとりの目的や熟練度に合わせて複数講師体制で実施しました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>BHNテレコム支援協議会が実施している「熊本地震仮設団地住民の地域コミュニティ形成のためのICT利活用支援活動」の目的は、ICT活用面から、被災者の自立と仮設住宅団地を起点とする地域コミュニティ形成・活性化を目指して、被災者に寄り添いながら地道に・継続的に、熊本地震被災地域を支えていくことです。</p> <p>パソコン・プリンター・Wi-Fiアクセスポイント等に貼った赤い羽根ロゴマークは、全てを結ぶ「絆」として、熊本地震被災者を勇気づけています。貴重なご寄付をいただきありがとうございました。</p>

(活動のようす)

